

## 令和元年度 事業報告

### I. 概要

我が国の65歳以上高齢者人口は、3,588万人と過去最多となり、高齢化率も28.4%で最高を更新しました。また、65歳以上の就業者数は862万人で全就業者数に占める割合も12.9%と過去最高を更新しました。

こうした中で、「生涯現役社会」を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を高めていくことが重要であり、この担い手であるシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっています。

当センターは安全就業と適正就業を基本に据え、事業展開を図りました。今年度の契約金額は1億2,962万円（前年度比▲2,836千円）、受注件数1,541件（前年度比▲84件）となり、業種別の契約金額では公共事業が全体の65%、派遣事業の契約金額が全体の21%を占めています。

安全就業では、安全のルールを軽視する行動から7件の軽微な事故が発生し、「事務局だより」で安全就業の再確認を今一度と周知を図りました。一方で、県シ連の「安全就業優良シルバー人材センター」として7年連続で受賞し、改めて会員皆様の安全就業に感謝します。安全・適正就業大会（7月）で採択した「安全就業宣言」を今後の更なる安全就業に活かすことが重要です。

次に、適正就業では、「適正就業ガイドライン」を周知するとともに就業形態により派遣事業（6事業）に取り組むことで、サポート交付金（国補助金）を前年度比1,100千円増の4,361千円を確保できました。

次に、会員拡大の取組みでは、定例の入会説明会実施を基本に町広報紙に広告掲載、ホームページ活用、会員のロコミ活動等で説明会参加者は47人、年度末会員数265人です。高齢者雇用推進の社会情勢が背景にあります。引き続き会員皆様と一緒に「働く仲間」を増やしていく取組みが必要です。

次に、地域貢献事業や行政と連携した取組みとしては、空き地・空き家等の環境整備でシルバー事業（ふるさと保全応援事業）を展開し、地域の防犯面・景観等の改善効果もあり管理者から感謝されています。さらに、高齢者等を対象に生活支援のワンコイン事業や新総合事業（介護予防）など会員皆様のご協力を得て、地域貢献活動に取り組みました。

次に、事業普及啓発では、筑前シルバーだより（広報紙）発行、街頭チラシ配布活動、地域交流活動、ボランティア清掃活動等を通してセンター事業の普及啓発を図りました。独自事業では、正月しめ縄づくりと商工会物産展での石焼芋販売で当センターの宣伝に努めました。年度末は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業計画の一部中止・延期を余儀なくされました。

以下、令和元年度事業について報告します。

## II. 事業実施報告

### 1 就業開拓提供等事業

#### (1) 受託事業

- ① 入会説明会を毎月2回開催し、就業を希望する会員へ希望職種アンケートを実施し、マッチングを図った。
- ② 受注から就業までの円滑化の為、職群班及びグループでの就業を実施した。
- ③ 適正な受注のため、随時ローテーション就業を促進した。
- ④ 『ワンコイン手助け安心サービス隊』事業の実施。

令和元年度 受託事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
211人	25,865人日	101,360千円

令和元年度 ワンコイン事業実績

問合せ件数	受注件数
11件	193件

#### (2) 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、独自の創意と工夫により就業機会の創出と地域社会に多種多様なサービスを提供するため、『石焼きいも販売』『しめ縄販売』を実施しました。

令和元年度 独自事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
9人	16人日	83千円

### 2 労働者派遣事業

連合会の労働者派遣事業の事務所として、センター事務所内に連合会筑前町実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」の就業の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を実施しました。

令和元年度 労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
40人	4,122人日	28,260千円

### 3 普及啓発事業

- ① シルバー人材センター事業のチラシを作成し、役職員による街頭配布運動を実施し、普及啓発に努めた。

日 程	場 所	内 容
7月24日	A コープ 三輪店	チラシ・ポケットティッシュ配布
	A コープ 夜須店	チラシ・ポケットティッシュ配布
10月23日	A コープ 三輪店	チラシ・ポケットティッシュ配布
	A コープ 夜須店	チラシ・ポケットティッシュ配布

- ② 就業開拓員を配置して、町内の各企業等を訪問しシルバー派遣事業の説明や一般家庭へのチラシ配布など普及啓発に努めた。
- ③ 広報委員会を年4回開催し、当センターの機関紙『筑前シルバーだより』を年2回発行、町内全戸配布し、センターのイメージアップに努めた。

#### ◇ 広報委員会

区 分	開催日	主な内容
第1回	7月8日	『筑前シルバーだより』第28号の編集
第2回	8月5日	『筑前シルバーだより』第28号の編集
第3回	11月11日	『筑前シルバーだより』第29号の編集
第4回	12月9日	『筑前シルバーだより』第29号の編集

- ④ 行政より毎月全戸配布している町広報紙『ちくぜん』に、当センターの広告を掲載して普及啓発に努めた。
- ⑤ 町内放送を利用し、当センターの入会説明会開催案内を毎月放送し、知名度アップを図った。
- ⑥ 就業先でのシルバー旗及び看板設置等によりシルバー人材センターの PR を実施した。
- ⑦ ホームページを拡充リニューアルし、適宜更新を実施した。
- ⑧ 町内小学校でのボランティア地域交流活動を実施した。

学 校 名	日 程	人 数	内 容
東小田小学校【5年生81名】	12月19日	4名参加	しめ縄教室

- ⑨ 町内公園2カ所での除草・草刈・清掃等ボランティア活動を実施した。

#### ◇ 日 程 : 令和 元年 10月 11日

- ・三輪地区 『ふれあい広場』 50名 参加
- ・夜須地区 『百万池公園』 52名 参加

⑩ 商工会主催の『大国様物産展』に参加し、シルバー人材センターのPRを実施。

◇ 日程：令和 2年 2月 11日 石焼きいも出店

会場：大己貴神社境内 5名 参加

#### 4 安全・適正就業の推進

① 安全保護具着用の更なる徹底と定着化の対策として、各種会議や委員会開催の都度『安全就業ニュース（全シ協）』『事故報告（県シ連・当センター）』等を配布し、事故の事例等から安全保護具着用の必要性の周知・徹底を図った。

② 安全・適正就業委員会を年4回開催した。

区分	開催日	主な内容
第1回	4月10日	① 正・副委員長の互選について ② 平成31年度 安全・適正就業実施計画について ③ 平成31年度 安全・適正就業大会について ④ 平成31年度 安全標語の選定について
第2回	6月14日	① 安全・適正就業強化月間について ② 令和元年度 安全・適正就業大会について ③ 県シ連主催安全就業促進大会参加について ④ 安全パトロール実施報告について
第3回	10月2日	① 普及啓発促進月間について ② 安全パトロール実施報告について ③ 事故分析及び防止対策について
第4回	1月24日	① 安全・適正就業に向けて ② 安全パトロール実施報告について ③ 令和2年度 安全標語の募集について

③ 安全指導充実の為、4月から12月にかけて理事及び安全・適正就業委員による安全パトロールを計18回抜打ちで実施し、安全就業の促進に努めた。

④ 就業現場にて、就業前安全チェックとして危険予知（KY）運動を実施した。

⑤ 安全・適正就業大会の開催。

◇ 日程：令和 元年 7月 12日

会場：めくばーる町民ホール 120名 参加

講演：①『高齢者の交通事故防止』

講師：朝倉警察署 交通指導係長 山口 裕丈 氏

②『ロコモティブシンドローム予防』健康講話及び健康体操

講師：健康運動指導士 田村 修 氏（協力：筑前町健康課）

安全標語優秀賞表彰、安全就業宣言（採択）

- ⑥ 『安全標語』の募集を実施し、選考後2作品を安全大会において表彰し、当センターの『安全スローガン』とすることで、安全意識の高揚を図った。
- ⑦ 『事務局だより』を年8回発行し、安全・適正就業に関する記事を掲載。全会員に配布し、安全意識の高揚を図った。
- ⑧ 新入会員研修のおり、定款及び規程等を説明。『自主・自立、共働・共助』の基本理念や安全・適正就業の徹底に努めた。
- ⑨ 随時、発注者に対し電話や訪問等により、シルバー人材センター事業の説明に努め、適正な受注の推進を図った。
- ⑩ 『事務局だより』に、請負就業や適正就業についての説明を掲載し、全会員に配布、適正就業の強化に努めた。

## 5 会員の自主的参画による組織運営の強化

- ① 理事・監事会を5回実施した。
- ② 専門部会
  - ◇ 総務部会を1回開催した。 ◇ 事業部会を1回開催した。
- ③ 職群班長会議を4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	4月15日	R01 安全・適正就業実施計画について
第2回	7月9日	安全・適正就業強化月間取組みについて
第3回	9月20日	普及啓発促進月間、安全就業について
第4回	1月22日	事故状況と再発防止策、安全パトロール実施状況

- ④ 地域班長会議を4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	5月13日	R01 事業計画、R01 総会議案書配布について
第2回	7月3日	安全・適正就業強化月間取組みについて
第3回	9月25日	普及啓発促進月間、ボランティア清掃活動について
第4回	1月15日	各地域班会議日程について

## 6 相談事業

- ① 正会員及び地域の高齢者に対し、センター来訪時や電話でのお問合せ等により、随時、就業相談を実施した。

- ② 新規会員の入会促進の為、入会説明会を通常毎月2回（第1・3木曜日）計21回実施した。また、開催日・時間等を町内放送やホームページ、筑前シルバーだより、介護保険被保険者証交付会等を活用し広く周知した。

◇ 令和元年度 入会説明会参加者

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	4	3	6	4	1	5	2	4	1	5	8	4	47

(男性 29名 女性 18名)

## 7 研修・講習事業

- ① 新入会員の研修会を6回実施し、定款及び規程等を説明。『自主・自立、共働・共助』の基本理念等、シルバー人材センター会員である自覚の理解を図った。

◇ 令和元年度 新入会員研修会参加者

日付	5/31	7/29	9/31	11/29	1/31	3/31	計
人数	6	4	4	4	5	7	30

- ② しめ縄講習会を開催した。

◇ 日程：令和元年 12月 4日

会場：シルバー人材センター本所 作業場 7名 参加

講師：協力会員

- ③ 接遇マナー講習会を開催した。

◇ 日程：令和2年 1月 27日

会場：男女共同参画センター2階ホール 56名 参加

講師：坂井 玲子 氏